

日本メンタライゼーション研究会

第6回 学術集会

2027
2.20-21

SAT | SUN

大正大学
(巣鴨キャンパス)

〒170-8470
東京都豊島区西巣鴨3-20-1

あらためて技法について考える

*Thinking/Rethinking
about the mentalizing techniques*

特別講演



UCL 教授

Peter Fonagy 先生

Professor Peter Fonagy CBE FMedSci FBA FAcSS

Head of Division, Psychology and Language Sciences, UCL

シンポジスト

東 啓悟

石田 匡宏

幸本 敬子

須磨 知美

会長

西村 馨

実行委員長

池田 暁史

事務局長

菊池 裕義



参加募集期間

2026年10月15日(木)～2027年1月31日(日)



参加費

会員一般	8,000円	会員学生	6,000円
非会員一般	11,000円	非会員学生	9,000円

参加資格：守秘義務を有する専門職および専門職
訓練を受けている大学院生

詳細は学術集会ページにて記載



【お問い合わせ】 日本メンタライゼーション研究会
事務局 mentalization.office@gmail.com



大正大学



大正大学創立100周年記念慶賛



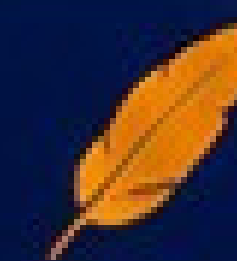
日本メンタライゼーション研究会 会長ご挨拶

第6回の学術集会は、京都から再び東京に戻っての開催となります。実行委員長の池田暁史先生は、私が紹介するまでもありませんが、MBTが日本に導入される最初期から非常に重要な貢献をしてこられた方です。彼の入門書から学び始めたという方も多
いはずで
す。緻密な思考と真摯な姿勢を持った精神分析家であり、MBTの考え方、治療技法の独自性を、具体的に、明解に論じてこられました。

今回の大会テーマは、「何をする事がMBT、メンタライゼーションに基づいた介入だと言えるのか?」を大事にしてきた彼らしいテーマです。そうした池田先生の情熱が通じて、フォナギー先生がゲストとして参加してくださることになりました。まさに、これ以上にな
い方ですが、答えを教えてもらおうとするだけでなく、私たちが見出した知見(まだ言葉にしにくい感触レベルのもの!)を伝え、交流が生じることを期待します。

実行委員会一同、さまざまな学術的、臨床的な議論が可能になるように、またメンタライゼーションを基礎から体験的に知ることができるように、いつも以上に吟味を重ねたプログラムを提供いたします。皆様のご参加をお待ちします。

日本メンタライゼーション研究会 会長 **西村 馨**



実行委員長挨拶

この度、第6回となる学術集会を主管することになりました。書籍や種々のセミナーなどを通して、メンタライゼーションの理論に触れることは多くの人にとってかなり容易になりました。それだけでなく、スーパーヴィジョンを経て、各MBTの認定を取得する会員も徐々に増えつつあります。メンタライジングを語るだけでなく、実践として体現できる臨床家が増えてきたいまこそ、その技法の核心を共有し、臨床の現場で本当に役立つ理解をともに深めていく必要があります。

そこで今回は、MBTの生みの親であるピーター・フォナギー先生をお呼びして、技法について徹底的に考えてみる学術集会を企画しました。東京でもっとも素朴で人情味あふれる町・巣鴨と、東京でもっとも雑多なエネルギーに満ちた多様性の都市・池袋から至近の西巣鴨で皆さんをお待ちしております。

第6回学術集会実行委員長
池田 暁史

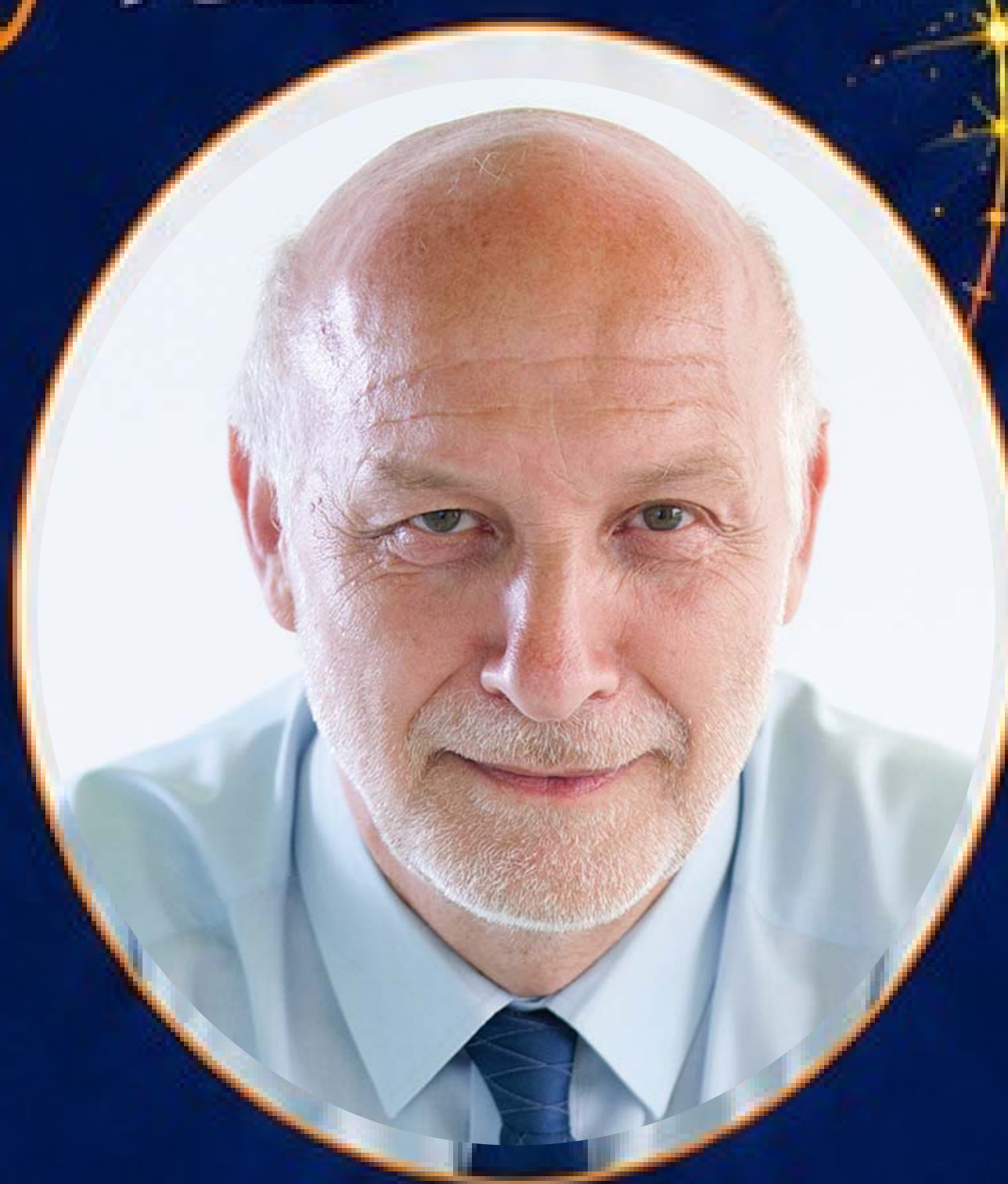
プログラム紹介

特別講演

UCL教授

Peter Fonagy 先生 特別講演

英国からMBTの開発者であるPeter Fonagy先生が来日され、様々なご経験からお話しくださいます。これまでもMBTベーシックトレーニング、ワンデイセミナー、プラクティショナーコースなど、日本のMBT臨床家に多大なる学びを与えてくださっています。今回は技法論をお話いただく予定です。特別講演だけでなくシンポジウムでもご登壇予定です。お楽しみに。



★ 入門セミナー

「メンタライジングの考えと姿勢を基礎から学ぶ」
初学者から実践者まで幅広い参加者と共に体験的な学びの時間を作りましょう。

★ シンポジウム

事例を基に、技法や臨床について、指定討論のフォナギー先生、そして皆で共に考えるシンポジウムです。
心で想い、考え、心に響く時間を、参加する皆で作しましょう。

★ 一般演題

メンタライゼーションに基づいた実践や研究を会員が口頭発表し、質疑応答を行います。みなさんの積極的な発表申し込みと議論への参加をお待ちしています。

★ 自主企画

会員の自主的な交流、ディスカッションが目的のプログラムです。シンポジウム、ワークショップ、事例検討など、皆さんの好奇心を活かした企画をお待ちしています!

★ Thinking Together

メンタライジングの回復を体験的に理解することを目指すグループプログラムです。事前登録が必要です。『今年もまたやります! Thinking Together!』

一般演題・自主企画 募集期間



10月15日(木)～11月15日(日)

詳細はホームページに記載

